

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和5年12月19日
事業者名:	株式会社木構堂

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	建築素材として循環利用できる木材を有効活用し、すべての人と地球環境に優しい木造建物を設計することにより地球環境保全に取り組み地域の人々が幸せになることを目指しています。	⑪住み続けられるまちづくりを, ⑬気候変動に具体的な対策を, ⑮森の豊かさを守ろう	令和4年度木造構造設計年間90000㎡	指標	国産材の使用率
				目標	2030年度までに構造設計に国産材使用率をR5年度より20%増やす。
社会	高校生中長期インターシップを受け入れる。	⑮森の豊かさを守ろう, ⑪住み続けられるまちづくりを, ⑬気候変動に具体的な対策を	令和5年度1校受け入れ	指標	インターン受入校数
				目標	令和10年までに延べ5校受け入れ
経済	キントーンシステムの導入運用	⑧働きがいも経済成長も	システム導入により管理時間の短縮化。	指標	契約書、請求書の電子化率
				目標	2030年までに契約書、請求書の電子化率100%を目指す。
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> 社内に重点項目を貼りだし社員一同確認できる体制作りをする。			
	<input checked="" type="checkbox"/>				
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 社内にSDGsへの取り組みを掲示			